



社会福祉法人太陽会広報誌

OHANA

Quality of Lifeへの貢献

2009
vol.27

新春号

OHANA

新春号

2009
vol.27

発行責任者/太陽会副理事長 木村幸夫
発行担当者/広報委員:茂木・出口・高橋・三浦・御子神・三好
印刷・編集協力/鶴ノラサザ印刷

社会福祉法人

太陽会

T 296-0124 千葉県鴨川市太陽 1222-1
TEL 04 (7098) 1000 FAX 04 (7098) 1002



千枚田からの初日の出

夜明け <年頭の挨拶 太陽会理事長 亀田信介>

- めぐみの里 第21回 敬老会
- らんまん らんまん・しあわせの里今春「障害者支援施設」に一体化
- しあわせの里 夢フェスタ らんまんとの合同祭
- たいよう 遠足
- まんぼう 若返りの秋

オハナBOX

鴨川の台所... 鰯
ひだまり
みんなの広場
しあわせの里陶芸クラブ

オハナBOX

鴨川の台所

鰯



太平洋に面している鴨川市の漁場。暖流と寒流が接する関係から非常に豊富な魚がとれる場所です。

四季を問わず食卓にあがり、房総半島の郷土料理でも使われている鰯。

馴染みの深い魚だからこそ、皆さんに鰯のことをもっと知ってもらいたい。おじいちゃん、おばあちゃんの知恵袋を用いて、紹介します。

なぜアジ?

鰯の名前の由来は、『味がいい』ということから付けられたそうです。

また、漢字は魚に参(ま)と書きますが、『美味しくて参(ま)ってこい』という理屈で、鰯の最も美味しい季節が旧暦の3月に該当しているの、参(ま)に漢字の『参』が使われた。などいろいろな説があります。

小さい体で凄いやつ!!

鰯には、カルシウム、カリウムの他に、アミノ酸が多く含まれており、心臓病、高血圧予防などに効果があります。また、血中コレステロールを下げるタウリンが豊富です。

アジを美味しく食べよう

漁師が生んだなめろう



房総地方の漁師料理で、鰯に味噌、葱、生姜、大葉などを混ぜて、粘り気が出るまで叩いたものです。

名称の由来として、粘り気のある食感と、血まで舐めるほど美味だったからという説があります。

今では、味噌と薬味で生臭さが消え、美味しく頂けますが、昔は、波の荒い時に、醤油ではこぼれてしまう為、味噌を代用したようです。

これからの季節、鰯をはじめ鯖や鰯も脂がのり美味しくなっています。旬の魚を用いて、それぞれの家庭の味で、『なめろう』を楽しんでもらえたら幸いです。

バザー中止のお知らせ

皆様より、ご協力をいただき、これまで毎年1〜2月頃に開催してまいりました太陽会チャリティ・バザーですが、社会福祉を取り巻く環境の変化等、様々な理由により誠に勝手ながら、今年度から中止させていただきますことになりました。

中核地域生活支援センター

ひだまり

《お問い合わせは...》

☎ 04 (7098) 2900

hidamari@i-hidamari.com

http://www.i-hidamari.com

「みんなの広場」

しあわせの里 陶芸クラブ

ご利用者の趣味や同好会・クラブ活動等を発表する「みんなの広場」です。

しあわせの里では、市内にある陶芸教室から先生をお招きし、月一回程度ではあるが陶芸クラブを実施している。現在は6名程のご利用者が熱心に参加して、茶碗や湯飲みを始め、本格的に轆轤を回し、その時その時に感じたい物を自由に表現している。作っている時の表情は真剣その物で、プロ顔負けである。完成した作品は文化祭で展示、販売も行うこと。



編集後記

今年も太陽会のタイムリーな話題をお伝えできるよう、広報委員一同がんばってまいります。

社会福祉法人 太陽会の使命 Quality of lifeへの貢献

私たちは、全ての人々の幸福に貢献するために、常に愛とホスピタリティーの心を大切にし、ゆとりある理想社会の創造を使命とします。

《基本理念》

- 1、ご利用者の『生命の尊厳』と『人権の尊重』を最優先します。
- 2、職員は『信頼と尊敬』の心を持ち、常に『研鑽と人間的成長』に努めます。
- 3、ご利用者との『相互理解』を深め、『信頼と共生』を価値観とします。
- 4、地域社会への『参加』と地域福祉への『貢献』を奨励します。

太陽会新年挨拶

明けまして

おめでとうございます



太陽会理事長
亀田 信介

夜明け

昨年は世界にとって、歴史的な変革の年でした。前半は投機マネーによる、石油、鉄鋼、穀物の高騰により、世界はバブル経済に沸いていました。しかし、あまりにも物価が上がりすぎたために、实体经济は回らなくなり、スタグフレーションと呼ばれる「不況下の物価高」という奇妙な状況が起これり、ついにはバブルが崩壊し、世界同時不況となりました。そのような中、アメリカでは初の黒人系大統領が誕生し、虚業から実業重視へ大きく方向転換しようとしています。

一方、私どもの行っている医療、介護事業は、社会保障費削減政策により長年にわたって理不尽に抑えられ、病院経営の悪化やスタッフの不足が表面化し、大きな社会問題となり政策転換を余儀なくせざるを得なくなりました。

この様に、2009年は歴史上に残る、新たな時代へのスタートの年となることでしょう。大きな変化は一時的な混乱をもたらしますが、しかし、そこには大きなチャンスが存在し、希望を持てる時代とも考えられます。もちろんただ待っていてもチャンスをつかむことはできません。今こそ、高い志と大きな夢を持って、果敢にチャレンジをしてゆくタイミングだと思います。

次期米国大統領が選挙キャンペーンで使っていた「Change」「Yes, we can」という言葉は、正に私どもが2009年のキヤッチフレーズにしたい言葉だと思います。

本年は医療、福祉の復興元年になる事でしょう。力を合わせて再構築して行きたいと思えます。

しそつ「お芋がいっぱい」と大変喜ばれていた。いつもは食事で提供していないメニューも取り入れてみた。中でもピザは好評だった。アルコールも飲まれているせいか、いつもよりも話がはずんでいるようだった。

ケアハウス まんぼう 若返りの秋

松茸！最高



2ヶ月に一度の外食デーも秋の味覚を楽しみたいというご利用者の希望もあり、今回は松茸を食べに行つた。秋のコース料理を注文し、松茸の天ぷら、土瓶蒸し、海鮮丼などが出され、お腹いっぱい召し上がられていた。

ご利用者の中には、「おいしい物を食べて気分がいい」と話され、気分も最高潮になり歌を唄いだすご利用者もいた。



芋煮会開催

「なんとか、天気がもつてくれればいいなあ」という気持ちも虚しく、開始20分位前より降り出してきた大粒の雨のおかげで中庭で行うはずの芋煮会が、今回は食堂で行うことになってしまった。

突然の雨で中庭から食堂へ準備した物を移動したため少し遅れてのスタートとなった。

大鍋に作った芋煮をご利用者に提供すると具沢山の芋煮に「おい



俳句コーナー

赤蜻蛉 導かれつつ
杖の人

鈴木 操 95歳
木の実落つ みのらず老いし
人の在り
鈴木 操 95歳

安房地域 医療センター

当院は、平成20年4月1日から旧安房医師会病院より委譲を受け、社会福祉法人太陽会「安房地域医療センター」として生まれ変わりました。委譲後6カ月で、月間延べ一万人の患者さまにご利用いただいております。

新年度は、従来の診療体制を継承しつつ、更に専門医による外科・リウマチ膠原病アレルギー内科・総合診療科・呼吸器科・消化器科・循環器科・小児科・神経内科・腎臓内科の診療科構成を予定しています。

安房地域には三次救急を行う亀田メディカルセンター、かかりつけ機能を有する亀田フアミリークリニックがあります。その間の二次救急医療を担い、地域の先生方の診療所、介護福祉施設等と密接な連携を保ちながら、当該地域の総合的な医療供給体制の一環としての役割を果たすことが使命と考えております。

また、当院で働く医師・看護師・医療技術者・その他のスタッフにとって技術・知識等の向上の機会が得られる職場となる努力を継続していきます。常に患者さまの視点に立ち、良質な医療を提供できる病院・チーム作りを目指します。

新人紹介!

ゴールデン

ルーキー登場



プロフィール
身長160cm/体重??/趣味ポエム

新人職員の【はぎうた秋生田良子】です。まんぼうに入社して早いもので4ヶ月が経ちます。失敗もありますが、みなさんに助けられながら頑張っています。どうぞよろしくお願ひ致します。

行事予定

- ・1月 初詣・外食デー
- ・2月 節分
- ・3月 日帰り旅行

《お問い合わせ》
ケアハウス まんぼう

☎04(7099)1331

介護老人保健施設 たいよう 遠足

10月10日は、1年で1番晴天の確立が高い日。当日は期待通りの秋晴れの中、館山市にある安房博物館へ出かけた。

道中の車窓より、和田のお花畑を堪能しつつ、車内ではご利用者から普段では聞けないようなお話も飛び出し、あっとい間目的地向こうへ到着した。

まずは昼食。屋外で食事を摂るのにちようど良いスペースがあり、持ってきたお弁当を輪になって食べた。お弁当、外の空気が食欲をそそり、職員のお弁当にまで手を伸ばすご利用者も。食後のデザートにと持ってきた秋の味覚、りんごや梨もお腹いっぱい召し上がっていた。

いよいよ館内見学。数々の展示品の中でも『万祝』は種類も多く、色彩も見事であり、ご利用者は目を輝かせて見物していた。

かせていた。更に休憩室からは館山の海も一望でき、これもまた御利用者の目を楽ませてくれた。帰りの車内ではウトウトされる方も、興奮が冷めやらぬ方は、流れる南房総の景色を見ながら「まだ行きたいねえ」「今度はどこへ行く」次回への思いを胸に帰路に着いた。



【万祝】主に大漁時に船主や網主から関係者に配られた祝い着。房総半島で生まれたと言われ青森から静岡県にかけての太平洋沿岸地域に広がる。

秋の楽しみ 焼き芋の巻

たいよう中庭にて焼き芋大会が開催された。

目の前で焼きあがるホカホカの焼き芋に御利用者も大満足。たくさん笑顔を見ることが出来た。

未来のピカソ

吉尾小学校の協力で1・2・3年生に絵を描いて頂いた。題材は『大好きなおじいちゃん・おばあちゃん』

一枚一枚の絵に、子供たちの素直な思いが感じられ、心温まる42点の作品は、訪問したご家族やご利用者の視線を釘付けにし、楽しませていた。



ボーリング大会、記念撮影、綿あめ、駄菓子つかみ取り、フリーマーケット、ざりがに・水風船釣り、射的と、祭りの雰囲気を感じさせ、どの催しも盛況だった。



ここで笑顔のおすそ分け
おいしい焼き芋の作り方

- ①さつま芋を洗って十分に水を含ませた新聞紙で芋が見えないようにきれいに包む。
 - ②さらに①をアルミホイルでぎちんと巻く。芋が見えていると火の中に入れた時、あっとい間に黒焦げ。
 - ③バーベキュー台に炭を入れ、火をおこす。
 - ④芋に四方八方から熱が伝わるように芋を炭の中に埋める。
 - ⑤芋の大きさによるが40分くらいで出来上がり！
- 軍手をはめた手で芋の腹をギュッと握って柔らかくなったら出来上がりのサイン。でも熱いから気をつけて。みなさんも是非試してみてください。

♡♡感謝♡♡

ご家族の皆様やボランティアに来て下さった地域の方々と作り上げた第21回目の敬老会は、皆様の思い出に1ページとして加えてもらえたらどうでしょうか。

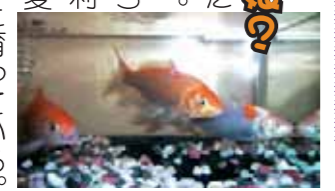
来年もまた、一味違った敬老会を準備して、ご利用者の記憶に残る記念日にしていきたい。



秋を感じさせる手作りのしおり
心温まる一杯

平成のかしまし娘?

めぐみの里に来た3匹のアイドル達。鯉を飼い始めてから2ヶ月が経ち、ご利用者のいっばいの愛情を受け、すくすくと育っている。



愛着のある顔と動きが、ご利用者の癒しになっている。新しい家族の一員となった鯉は、皆に元気と笑顔をプレゼントしているように見える。

釣りクラブ続報

太平洋の魚達との戦いに敗れリベンジと熱い想いを胸にクラブ発足から早半年、第3回目の戦いにいざ出陣。

到着早々、念願の初ヒット！
出だし好調といきたい所であったが残念ながら期待おなし。その後新たな魚との出会いは無かった。

しかしながらこの1匹、鯛にも勝る最高の喜びを与えてくれた。



イシモチGET

行事予定

- 1月・お正月会 初詣
- 2月・節分
- 3月・ひな祭り会 お花見外出
- 4月・お花見外出
- 5月・ピクニック外出
- 6月・運動会

お近くにお越しの際は是非足をお運びください。
※予定が変更になる場合もありますのでご了承下さい。

《お問い合わせ》
介護老人保健施設
たいよう
☎04(7093)7711

来年の運命は?

ご利用者の希望から吉保神社で行なわれた流鏝馬を見に外出された。目の前を大きな馬が疾走する姿を見て、『凄いわ。』と少々興奮気味で的を射る矢の行方を気にされていた。来年の農作物の豊凶を地域の方々と願っていた。



また、趣味で短歌を創っているご利用者がいる。その時の思いが詰まった歌を紹介したい。

◎流鏝馬に神秘を感じ
初秋的を撃ちての馬の足音

流鏝馬

鎌倉時代から続く無形民俗文化財の伝統的な祭り。
五穀豊穡を祈願し農作物の収穫の豊凶を占うことを第一の目的とされている。約210mの馬場を疾駆しながら3つのめがけて矢を放ち、3回繰り返す。



約210mの馬場を疾駆しながら3つのめがけて矢を放ち、3回繰り返す。

特別養護老人ホーム めぐみの里 第21回 敬老会

輝かした人生の功績

最高高齢者1人(101歳)をはじめ、卒寿6人、米寿7人、喜寿6人、合わせて20名の方を、『めぐみの里の誇りであり、私達に見せてくれる笑顔が雰囲気明るくしてくれれます。』と職員から感謝の気持ちを含め、表彰した。



身体障害者療護施設

しあわせの里

夢フェスタ

第5回

しあわせの里・らんまん合同祭



「感謝—素敵な仲間たち—」と題し、第5回夢フェスタが開催された。しあわせの里の陶芸クラブ・絵画クラブ・しあわせクラブの展示物、らんまんの木工製品・野菜販売が所狭しと並び来場された方々の目を引いた。

ネットサー

知的障害者授産施設

らんまん

らんまん、しあわせの里 今春『障害者支援施設』に一体化



2009年春、らんまん、しあわせの里は障害者自立支援法のもと運営を一体化、及び地域生活の場であるケアホームを創設する。身体障害者療護施設、知的障害者授産施設という枠組がなくなり「障害者支援施設」という名称となる。合併に先駆け、ご利用者が安全に両施設間を行き来できるように、渡り廊下を増築した。らんまん内の階段には手すりを設置、各居室前の洗面台は車椅子でのご利用者にも使いやすいように台の高さを考慮し、新しく作り変えた。障害者自立支援法では、障害者の地域移行が大きな目標として掲げられているが、これは当事者が自身とご家族、地域住民の方々や行政・医療・教育・福祉サービス事業所等、様々な分野の相互理解と協力、努力がバランスよく積み重ねられてはじめて、実現しうるものである。私達は良質な施設サービスの提供と共に重要な課題として取り組んでいく。



ミニ旅行

笑顔・笑顔で大満足の

ご利用者のニーズに沿ったグループ毎の小旅行。「早く行きたいよ」との気持ちを抑えながらも作業や実習に頑張り、いよいよ旅行の始まり。

初めての野球ナイター観戦に帰る時間も忘れる程の興奮。東京散策ではビルの高さ、人の多さにビックリ。(迷子になったら帰れないよ)。デイスニーシーは夢の世界。「次はあれに乗りたい、次はこれ」と職員の手を引き園内を走り回るご利用者も…。

集団旅行は時間や場所の制限があるが、このミニ旅行は、ご利用者の要望や要求を取り入れ、ご利用者主体となる満足な旅行が出来た。また、バスや電車等の公共の場でのマナー等の学習や社会性を養う勉強ともなり、今後実施していく予定である。



施設内作業・行事のお手伝いを！ ボランティア募集中！

ご利用者、職員によるミニショーは「力を合わせればどんな困難も乗り越えられる」をテーマにしたオリジナル脚本。戦う王子に皆が声援を送った。らんまん製作によるお化け屋敷では長蛇の列が出来る程の盛況ぶりだった。

エンディングは、ジャスティンスタッフの「君にありがとう」を合唱しながらのスライドショー。壁に映し出されたご自身や仲間、ご家族の姿を見つけあちらこちらから歓声が沸いた。又、わかくさエレクトーン教室の生徒さんによる歌、ダンスで会場は大いに盛り上がり今年も幕を閉じた。

〜ありがとう〜

誰もが温かく優しい気持ちになり、心をつなぐ言葉。これからも大切な家族、仲間、愛する人に伝えていきたいと改めて思う一日となった。

今回、吉尾小学校・大山小学校・安房特別支援学校鴨川分校の生徒さんには絵を提供していただきました。心より感謝いたします。

笑顔と共に…

しあわせの里では、ご利用者の笑顔のお手伝いをして下さる方を募集しています。あなたも楽しい時間を過ごしてみませんか。興味のある方、お待ちしております。

担当・民内

アピリンピックで

授産製品の紹介販売

厚生労働省の後援による障害のある人たちが働いている姿を紹介する技能競技全国大会が昨年10月幕張メッセで開催され、自主生産品の製品の紹介と販売に参加した。



らんまん 授産製品 各種イベントで大好評！

※授産品・ボランティア募集のお問い合わせは…

知的障害者授産施設

らんまん

☎04(7098)1800

行事予定

- 1月・防災訓練
- ・ミニ旅行
- 2月・イチゴ狩り
- ・駅伝大会
- 3月・手をつなぐ作品展

捲土重来

6月18日、県障協オセロ大会で、成績の低迷に悩んでいた、しあわせの里は、見事2部優勝という悲願を達成した。トロフィーを持って凱旋した選手達は、誇りと勝利の喜びに目を輝かせながら、来年の意気込みを熱く語っていた。



行事予定

- 1月・新年会
- 2月・節分
- 3月・ひな祭り

※予定が変更になる場合もありますのでご了承ください。

《お問い合わせ》
身体障害者療護施設
しあわせの里

☎04(7098)1110